



西垣 花奏 かなで
 ちゃん
 (平成29年2月7日生・青森県)
 お父さん 和広さん
 お母さん 真弓さん
 お兄ちゃんの事が大好きなわが家の第一子花奏です。最近ではテーブルの上にある物が気に入り、もう少しでつかまり立ちしそうです。これからは兄妹仲良く育つてね。



岩川 來樹 らいき
 くん
 (平成29年2月6日生・米町)
 お父さん 貴樹さん
 お母さん 成美さん
 わが家の第一子來樹です。最近はずりばいで動き回って目が離せません。これからの成長も楽しみです。ニコニコ笑顔を見せて元気にすくすく育ってね。生まれてきてくれてありがとう。



まちの魅力“再発見”シリーズ No.4 かねだしんしょう「金田心象書道美術館」

今月号は、幌延町が生んだ書家、金田心象先生の作品を展示する「金田心象書道美術館（心象館）」を紹介します。

心象館は、日本初の書道美術館として1990年にオープンし、書作品約1700点をはじめ、硯、筆、陶器類など約400点が収蔵されています。主に大型の書作品を1階に、小型の書作品と愛用品を2階に展示しています。また館内には喫茶コーナー「書カフェ」も設けられており、年に数回町内外のサークルや一般の方々の作品を展示するミニギャラリー展が行われるほか、各種コーヒー（有料）を楽しむことができます。



▲1階展示室

毎年冬には、心象館の落ち着いた空間を活用したコンサート「心象館音楽の夕べ」を開催しています。

開館時間：午前10時～午後4時 観覧料：大人300円、小・中・高校生150円
 休館日：月曜日、祝日（5/3～5は開館）、年末年始、展示替日は臨時休館

牛の産終りし二人月仰ぐ
 満月に背中押されて影法師
 敗戦忌避難の時と同じ月
 月さやか又来るからと孫帰る
 夕月夜まだ歩きたき犬を連れ
 月出でて思い怪しく綴りけり
 十六夜の二人の刻を刻々と

九月定例俳句会作品

幌延ほおずき俳句会

横山貞雄
 富山とも子
 富樫一
 三浦宮吉
 佐藤光朗
 熊谷千恵子
 田中徹男



男 1,214(-8)
 女 1,174(-9)
 計 2,388(-17)
 世帯数 1,257(-5)

(平成29年9月末日現在)
 ※()内は前月比

秘境駅：糠南駅

～今月の駅ノート～

今月の「駅ノート」は、硬券入場券即売会が開催された、秘境駅ランキング10位・糠南駅です。



国鉄時代の踏切標識が残る踏切より見た、糠南駅ホームと待合室

9/30 また来ました。
 今日 是またマイベンの日、Lucky day 木もきれいになって いい気分になりました。
 また来ます、いや また降ります。

Y、H

＜取材記者・鉄道大好き T＞

はい、乗って降りていただくことが、駅が存在する一番の意義ですね！
 秘境駅フェスタの一環として、糠南駅硬券入場券即売会が開催され、たくさんのお客さまにいらしていただきました。ホームと待合室へ続く床や足組が補修されきれいになった駅と景色を、多くの方々に降りてぜひ観賞いただきたいと思います。